

# 輝け若人

建設の道に進もうと  
思ったのは、つい最近  
のことです。大学入学  
は部活動のためで「将  
来、どんな職に就きた  
いか」という考えもな  
く、「こつこつという大人に  
なりたい」などの夢は  
ありませんでした。  
部活で夢をかなえる  
のが難しいと気が付き始  
めたときには、もう?

## 土木から笑顔を



第一工業大学 3年  
自然環境工学科

もとはたけなか たいせい  
**本島中 大晟** さん

年生になっていました。  
そんな中、大学の目の  
前で進む橋梁工事を見  
学する機会をいただき、  
「この道に進もう」とい  
う思いが芽生えました。  
今の私は、早くから  
「この道に進もう」とい  
れだけ身につけられる  
かが重要です。就職し  
た際にはその人たちに  
引けを取らないくらい

講義では得られない  
「現場や職人の技術」  
を目にした経験によっ  
て「橋梁やトンネル、  
高校などで専門的に学  
んできた他の学生と比  
べると知識が少ないは  
ず。あと1年余りでど  
努力し、即戦力となれ  
るように頑張りたいと  
思います。  
残り1年で2級施工

管理技士などの資格取  
得等に向けた時間もつ  
くり、将来は自らが施  
工した橋梁やトンネル、  
道路を多くの人に利用  
してもらい「この道が  
できたおかげでスムー  
ズに通動できるように  
なった」や「この橋の  
おかげで以前よりも短  
時間で目的地までいけ  
る」などと喜んでいる  
姿を見ることができた  
らと考えています。  
自分が造った道路が  
人々の笑顔や時間短縮  
につながるよう、まだ  
まだ勉強して多くの人  
の力を借りながらス  
テップアップできるよ  
うに努力していきたい  
です。